

部局名	財務部	所属名	納税課	所属長名	坂口 恵一	電 話	483-1151 内線3360
-----	-----	-----	-----	------	-------	-----	-----------------

1. 事務事業の位置付け・概要（PLAN）

コード	3076		事務事業名称	市税納付奨励事業						短縮コード	経常	3076	臨時	
予算区分	会計	01	一般会計	款	02	総務費	項	02	徴税費	目	02	賦課徴収費		
区 分	☒ 自治事務 ☐ 法定受託事務 ☐ その他					根拠法令等	八千代市納税貯蓄組合規則							
事業概要（事務事業を開始したきっかけを含めて記入）														
市税納税者に対し、口座振替の推進を図るとともに納期内納付の街頭啓発を行い、市税の納期内納付を図る。														
事務事業を取り巻く状況の変化 又、今後の変化の推測						総合計画の施策体系	5本の柱（章）	06	計画推進のために					
納税貯蓄組合連合会に対する補助金は、18年度事業をもって廃止とし、納税貯蓄組合に対する納付事務補助金については、18年度実績に対する19年度交付をもって廃止とした。							大項目（節）	01	パートナーシップによる市政運営と市民自治の推進					
							中 項 目	03	市民サービスの向上を図る行財政運営の確立					
							小項目（施策）	02	健全な財政運営の推進					
							細 項 目	01	財源の確保					
						実施計画の計画事業								
計画事業の位置付けの有無				☐	計画事業期間		～		計画事業費		千円			

2. 事務事業の目的・指標・実績（DO）

対象 （誰を何を対象にしているのか）	市税納税者 八千代市納税貯蓄組合							
手段 （具体的な事務事業のやり方、手順、詳細）	※平成19年度に実際に行ったこと： 1. 市税の口座振替の推進を図る。 2. 市税の納期内納付について街頭啓発を行う。 3. どーんと祭において、「タックスフェア」を開催する。							
	※平成20年度に計画していること： 1. 市税の口座振替の推進を図る。 2. 市税の納期内納付について街頭啓発を行う。 3. どーんと祭において、「タックスフェア」を開催する。							
意図 （何を狙っているのか）	市税の納期内納付を図る。							
結果 （どんな結果に結びつけるのか）	入力対象外							
区 分				単位	18年度	19年度		20年度
					実績	計画	実績	計画
対象指標	指標1	市税収入額（現年 普徴・固定・軽自）	千円	14,708,481	15,352,902	15,705,926	15,717,500	
	指標2							
	指標3							
活動指標	指標1	口座振替額（現年 普徴・固定・軽自）	千円	4,730,437	4,800,000	4,969,366	5,220,364	
	指標2							
	指標3							
成果指標	指標1	市税収入額（現年 普徴・固定・軽自）／口座振替分（現年	%	32.2	31.3	31.6	33.2	
	指標2							
	指標3							
上位成果指標	指標1							
	指標2							
	指標3							

コード		3076	事務事業名称	市税納付奨励事業			所属名	納税課
			単位	1 8 年度	1 9 年度		2 0 年度	
				実績	計画	実績	計画	
事業費 (A)	財源内訳	国	千円					
		県	千円					
		地方債	千円					
		一般財源	千円	1, 236	1, 472	904	234	
		その他	千円					
	主な事業費の内訳			税の作品表彰41千円 納税貯蓄組合等補助金1, 194千円	報償費59千円 印刷製本費63千円 補助金1, 350千円	報償費42千円 消耗品79千円 補助金783千円	報償費55千円 消耗品費116千円 印刷製本費63千円	
人件費 (B)			千円	8, 274. 5	8, 263. 1	8, 263. 1	8, 263. 1	
ト ー タ ル コ ス ト (A) + (B)			千円	9, 510. 5	9, 735. 1	9, 167. 1	8, 497. 1	

3. 事務事業の評価（SEE）

評価 類型	評価事項		評価区分	理 由				
目的 妥当性	①事業目的が上位の施策に結びついているか？		☒ 結び付いている	財源の確保のため、市税の納期内納付を図り、納期内完納の促進を図る必要がある。				
			☐ 結び付くが見直しの余地がある					
			☐ 結びつきが弱い・ない					
			☐ 評価対象外事項					
目的 妥当性	②すでに所期目的を達成しているか？ ※「達成している」を選んだ場合、⑥に進んでください。		☐ 達成している	より確実な納税に結びつく方法も検討し、更に納期内納付の促進に努めなければならないため。				
			☒ 達成していない					
			☐ 評価対象外事項					
	③民営化で目的を達成できるか？ ※民営化・・・事務事業の全部又は一部の実施主体を全面的に民間事業者等に移行すること。 （民間委託は、権限に属する事務事業等を委託することで、民営化とは異なる。）		☐ 可能性はある	市税納付奨励事業の根本にある市税徴収管理事業は地方税法に基づくものであるため、民営化には馴染まない。				
有効性・ 効率性	⑤今後、有効性や効率性を向上させる可能性はあるか？ 可能性がある場合は、⑤－2，3を記入する。 可能性がない場合は、理由を記入する。		☒ 可能性はない					
			☐ 評価対象外事項					
			☒ 現状のままでよい	現状の結果に「対象」と「意図」が結びつくため。				
			☐ 見直す必要がある					
有効性・ 効率性	⑤今後、有効性や効率性を向上させる可能性はあるか？ 可能性がある場合は、⑤－2，3を記入する。 可能性がない場合は、理由を記入する。		☐ 評価対象外事項					
			☐ 有効性向上の可能性はある					
			☒ 効率性向上の可能性はある					
			☐ 両方可能性はある					
	⑤－2 有効性や効率性を向上させる手段は何か？ 該当する手段を選択し、具体的な方法と得られる効果を記入する。手段が「類似事業との統合・役割見直し」である場合は、該当する類似事業を記入する。		☐ 可能性がない	納税貯蓄組合及び納税貯蓄組合連合会に対する補助事業を18年度事業に対するものをもって廃止したので、効率性を向上させられる。				
			☐ 民間委託等					
			☐ 臨時的任用職員等の活用					
			☐ I T 化等業務プロセスの見直し					
			☐ 受益者負担の見直し					
			☐ 類似事業との統合・役割見直し					
	⑤－3 推進にあたっての課題はあるか？（一時的な経費増・市民の理解等）		☐ 類似事業との統合・役割見直し	類似 事務 事業 名称	1		実施主体 (所管部署)	
			☒ 上記以外の方法		2		実施主体 (所管部署)	
			☐ ある					
			☒ ない					

コード	3076	事務事業名称	市税納付奨励事業				所属名	納税課
今後の方向性	⑥この事務事業の今後の方向性を選択し、その詳細について右欄に記入する。	☒ 改革・改善して継続			納税貯蓄組合及び納税貯蓄連合会に対する補助事業は、18年度事業をもって廃止をした。			
		☐ 手法プロセスの改革・改善						
		☒ 事業規模の拡大・縮小						
		☐ 統合・役割見直し						
	☐ その他							
	☐ 廃止							
☐ 休止								
☐ 現状のまま継続								
⑦この事務事業の今後の経費・成果の方向性について選択し、右欄に理由を記載する。			経 費			納税貯蓄組合及び納税貯蓄連合会に対する補助事業は、18年度事業をもって廃止をした。成果は変わらずコスト削減につながった。		
			削 減	不 変	増 加			
	成 果	向 上	☐	☐	☐			
		不 変	☒	☐	☐			
		低 下	☐	☐	☐			

この事務事業に対する市民や議会の意見（担当者が把握している意見） ※内部サービス業務の場合は、住民ではなく、サービス利用者、関連部門の意見や実態など									
八千代市補助金等検討委員会において、納税貯蓄組合及び納税貯蓄組合連合会の補助金については、廃止の検討をするよう平成１７年９月に報告されていたため、廃止とした。									

所属長コメント	納税貯蓄組合及び納税貯蓄組合連合会による収納に替るコンビニ収納等の納付環境が整備されたため廃止したことは妥当である。								
評価調整委員会評価	☐ 改革改善して継続			現状のまま継続とする。					
	☐ 手法プロセスの改革・改善								
	☐ 事業規模の拡大・縮小								
	☐ 統合・役割見直し								
☐ その他									
☐ 廃止									
☐ 休止									
☒ 現状のまま継続									